

平成 29 年度 学生ボランティア掲載団体一覧(大学名 50 音順)

団体名	大学名
岡崎女子大学・岡崎女子短期大学 ダンス部	岡崎女子大学
被災地支援団体 おかやまバトン	岡山大学
関西大学ボランティアセンター 学生スタッフ	関西大学
フレンズ国際ワークキャンプ九州	九州大学
漫画研究同好会	九州産業大学
さいもんめ	京都大学
多文化交流サークル「Luncheon」	京都華頂大学
徳能雑技団	淑徳大学
ソフィアボランティア ネットワーク	上智大学
co-ume lab.	女子美術大学
摂南大学ボランティア・スタッフズ	摂南大学
盆 LIVE 実行委員会	筑波大学
東海大学チャレンジセンター 3.11 生活復興支援プロジェクト	東海大学
国際開発サークル	東京工業大学
東京女子大学 M4R	東京女子大学
アジア・アフリカ研究会	東京農業大学
東北大学福興 youth	東北大学
東北福祉大学学生サークル 匠民 -TAKUMIN-	東北福祉大学
薬膳・食育ボランティア部	中村学園大学
環境委員会 NEP 部	名古屋工業大学
ダンス・プロデュース研究部	日本女子体育大学
広島女学院大学 環境保全プロジェクト	広島女学院大学
法政大学 児童文化研究会	法政大学
しんちーむ	明治大学
名城大学ボランティア協議会	名城大学
立命館大学国際ボランティアサークル Rits BLOH	立命館大学
龍谷大学「スポーツこころのプロジェクト」サポート隊	龍谷大学

学生ボランティア団体紹介

団体名	岡崎女子大学・岡崎女子短期大学ダンス部				
所属学校名	岡崎女子大学				
本拠地(所在地)	中部				
活動地域	中部				
活動領域1	地域連携	活動領域2	福祉	活動領域3	
構成員数	54名				

目的及び活動内容	<p>本団体はダンスを通じた地域交流を行っている。将来保育者を目指す学生が、子どもを中心とした地域の方々との触れ合いを経験することで、社会人に必要な礼儀やマナーを学び、地域と教育機関が連携して子どもたちを育てていることを、交流を通して包括的に学ぶことを目的とする。活動内容としては、主に市内を中心にイベントやお祭りへの出演を行っている。過去のボランティア先としては、近隣の幼稚園お誕生日会、夏祭りの出演、地元の神社奉納祭、岡崎医療刑務所での公演、岡崎市食育フェスタへの参加等がある。また、継続して行っている活動としては、2010年より岡崎城にある能楽堂にて、子どもむけダンスパフォーマンスを行っている。また、2月には城南学区子育て支援講座を企画実践し、地域の「元気届け隊」としてダンスを通じたボランティア活動をおこなっている。2015年11月には地元でのボランティア活動が認められ、岡崎ロータリークラブによる表彰、2016年3月には団体としては初めて「学長奨励賞」を受賞している。また、本団体は、ボランティア活動並行し、大会出場、12月には市内の会館にて自主公演の開催も行っている。毎年、多くの交流依頼を引き受けながら年間を通じて活発な地域交流を行っている。</p>
現在の課題等	<p>今後の課題として、ボランティア活動の広報についてである。学生たちは、ダンス部という名称で活動していることもあり、イベントなどでの発表形式をするだけのクラブと捉えられることが多いが、教員養成校、保育者養成校の学生が主催しているダンス部であること、子育て支援に繋がる活動や、子どもたちとの交流から学びを得ていることを広報するために、団体名称の変更や、活動広報誌の作成、SNS、ホームページ開設など、ボランティア活動に力を入れていることがわかるように、情報発信をしていく。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.okazaki-u.ac.jp/
---------------	---

代表者名	團野 桜
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 6 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	被災地支援団体 おかやまバトン				
所属学校名	岡山大学				
本拠地(所在地)	中国				
活動地域	中国				
活動領域1	福祉	活動領域2	地域連携	活動領域3	
構成員数	15名				

目的及び活動内容	<p>被災地支援団体おかやまバトン(通称:おかバト)は、「息の長い被災地支援」をモットーとして、東日本大震災をきっかけに設立された岡山大学公認サークルです。</p> <p>被災地から遠く離れた岡山で”学生らしい”被災地支援の在り方を考え、被災地の方々を岡山の地に招き入れる「受け入れプロジェクト」をはじめとした様々な活動に取り組んできました。</p> <p>そして2018年度からは、これまでの経験を活かし、被災地の方々の想いを岡山へ還元するために、「災害に強い岡山作り」を新たな柱に加え、地域の防災ネットワークの構築を目指す活動やそれに向けての情報発信に積極的に取り組んでいます。</p>
現在の課題等	<p>被災地のニーズは、おかバト設立当初から変わりつつあります。</p> <p>今私たちがすべきことは、これまでにできたつながりを絶やさないこと、そして今まで培ってきた経験の蓄積やメンバー一人ひとりが持つ興味関心・専門性を岡山の防災啓発に結び付けていくことだと考えます。</p> <p>今年は「災害に強い岡山づくり」という新たな挑戦への重要な一歩を踏み出す一年になります。</p> <p>メンバー一同、これからの一年をととも楽しみにしています。</p>

団体のホームページアドレス	http://okadaishinsaishien.blog.fc2.com/
---------------	---

代表者名	小野 菜々子
------	--------

情報公開日: 平成 30 年 4 月 30 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	関西大学ボランティアセンター 学生スタッフ				
所属学校名	関西大学				
本拠地(所在地)	近畿				
活動地域	近畿				
活動領域1	環境	活動領域2	地域連携	活動領域3	その他
構成員数	58名				

目的及び活動内容	<p>私たちボランティアセンター学生スタッフは関西大学の学生にボランティアを広めるため活動しています。</p> <p>ボランティア初心者にも気軽に参加できるボランティア体験ツアーを日々運営しており、関西大学周辺を清掃する「関大クリーン大作戦」、奈良県明日香村で行われるイベントの補助をする「飛鳥光の回廊」、子ども達に遊びながら学んでもらうブースを運営する「キッズミュージアム」等様々な活動を行っています。</p> <p>関西大学にはボランティアエリアがあり外部の団体様からいただいたボランティア募集チラシを掲出しています。そこでボランティアコーディネーターとして活動して、同じ学生目線で学生のニーズにあったボランティアを紹介しています。</p>
現在の課題等	<p>夏季休暇以後のボランティアセンターへの来訪者の伸び悩みが現在の課題です。</p> <p>そのため、広報活動に尽力することに加え、関西大学の学生が何に興味を持っているか調べてボランティアのニーズを考慮し、活動に取り入れていきたいと考えております。</p> <p>また、ボランティア体験ツアーにおける参加者の満足度を上げるため、それぞれの企画段階で前回の反省点を見直し、準備をより一層行うことで企画の質の向上を目指していきたいです。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.kansai-u.ac.jp/volunteer/
---------------	---

代表者名	武市広紀
------	------

情報公開日：平成 30 年 5 月 8 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	フレンズ国際ワークキャンプ九州				
所属学校名	九州大学				
本拠地(所在地)	福岡県				
活動地域	福岡県				
活動領域1	国際	活動領域2		活動領域3	
構成員数	50名				

目的及び活動内容	<p>ワークキャンプを通して現地の村人たちと共同生活・共同労働を行い、村人と交流を深めながら村人たちの自立促進、村の活性化を図ることを目的としている。ワークキャンプとは実際に現地に赴いて、現地の村人とともに生活し、一つのプロジェクトに対してお互いに協力しあうという取り組みである。FIWC九州は福岡県に活動拠点を置き、フィリピン、ネパール、中国の三か国でワークキャンプを軸とした途上国支援を行っている。フィリピンでは、生活の改善を図るインフラ整備、中国ではハンセン病快復村で村人の心のケアや啓蒙活動、ネパールでは震災支援を行っている。</p>
現在の課題等	<p>プロジェクトの規模が年々拡大しており、金策の負担が増し、プロジェクトを完遂できない可能性が考えられる。学生の活動領域を慎重に見極め、プロジェクト成功を第一に考えなくてはならない。</p> <p>また、団体メンバーが増えていること、海外の危険度が増していること、未成年も所属していることを考慮して、保護者の同意の確認、渡航時の安全等を見直す必要がある。合わせて、けが、病気の際の対応をメンバーが知っておく必要がある。</p>

団体のホームページアドレス	https://fiwckyushu.jimdo.com/
---------------	---

代表者名	本田史歩
------	------

情報公開日：平成 30 年 5 月 10 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	漫画研究同好会				
所属学校名	九州産業大学				
本拠地(所在地)	福岡県				
活動地域	福岡県				
活動領域1	地域連携	活動領域2	環境	活動領域3	その他
構成員数	50名				

目的及び活動内容	<p>1976年に「漫画研究愛好会」として発足して以来、40年以上の長い歴史を持っています。OBには発足当時のメンバーである春日光広氏をはじめとして現在プロの漫画家やイラストレーターなどになられている方も大勢いらっしゃいます。また、九産大学内ではかなりの規模の同好会になります。サークル名にある漫画のみならず、本サークルでは、創作活動とは別に定期的に学内外を問わず依頼があればヒーローショーを行っています。その目的は、ヒーローショーを通して地域の人々に環境保全といった社会問題に興味と関心を持ってもらう事やその地域のアピールなどを目的にして活動しています。様々なコンテンツで活動を繰り広げており、よくある世間の印象の漫研とはまた一味違う活動的なサークルです。</p>
現在の課題等	<p>ヒーローショーの活動は定期的に依頼を受ける事に重点をおいているため、中々新しい展開とはなりにくい状態ですが、しかし、精力的に活動を繰り返し行う事で、現在、我々は各施設やイベント主催者の方々に信用の元、活動を行う事が出来ています。こうやって地域の活性化や問題の提起を行い、それを伝えて行くことを今後も活動方針とし、依頼があれば活動を行い、我々自身も何が出来るかを常に考えながら、これからも活動していきたいと思っています。</p>

団体のホームページアドレス	https://ksucomic.wordpress.com/
---------------	---

代表者名	山崎達彦
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 6 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	さいもんめ				
所属学校名	京都大学				
本拠地(所在地)	京都府				
活動地域	京都府				
活動領域1	福祉	活動領域2		活動領域3	
構成員数	120名				

目的及び活動内容	<p>京都市内4つの母子生活支援施設を訪問し、子どもたちと工作やゲームなどをして一緒に遊びます。遊びだけでなく、宿題や受験勉強など子どもたちの目的に合わせて学習をする支援も行っています。これら通常活動のほか、施設ごと特有のイベント(七夕・海水浴・クリスマスなど)や、大きなものでは私たちが企画する夏の施設合同キャンプがあり、学生はキャンプ中に果たす役割に応じて5つの班のいずれかに必ず所属し、春から準備を進めていきます。</p> <p>これらの活動によって、友だちや家族・職員さん方とはまた違ったコミュニケーションとして子どもたちのより健やかでのびのびとした成長の役に立つことが、さいもんめの何よりの目的です。</p>
現在の課題等	<p>京都市内の母子家庭は増加傾向にあり、私たちも、多様な性格や事情を持つ子どもたちひとりひとりに最適なふれ合いを模索していかなくてはなりません。特に今年度は幼児～小学校低学年といった年齢帯の子どもたちがたくさん活動に参加してくれるようになったこともあり、学生たちもその方法に四苦八苦しています。私たち自身が、施設職員さんによく学び、実際へといかせるような連携をできるかが、今後重視すべき課題だと思われます。</p>

団体のホームページアドレス	なし
---------------	--------------------

代表者名	石井拓馬
------	------

情報公開日：平成 30 年 5 月 9 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	多文化交流サークル「Luncheon」				
所属学校名	京都華頂大学				
本拠地(所在地)	京都府				
活動地域	京都府				
活動領域1	国際	活動領域2		活動領域3	
構成員数	26名				

目的及び活動内容	<p>地域の方や国際交流を目的とし、多文化について学びながら学校付近の商店街である古川街商店街の一部をおかりして日本の昔遊びなどのイベントを開催し、地域の子どもやお年寄りの方、観光客の海外の方を招いたりしての交流を行ったり日本文化を伝えていきます。その他に、他大学からの留学生を募集し学内で留学生交流会を行い、お互いの文化について話したり、海外の方との輪を広げる機会を設けたりしています。また、京都の学生が主催した京都学生祭典の模擬店部門に参加し、平成28年度にはグランプリで2位を獲得しました。それ以外にも、交流だけではなく私たち自身が多文化について学ぶために季節にちなんだイベントなども行っています。</p>
現在の課題等	<p>古川塚商店街でのイベントや留学生交流会では、もう少し参加者を増やすことが今の課題と考えてます。そのために早くからチラシを作成することやSNSでの呼びかけを行っていきたいと思っています。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.
---------------	---------------------------------------

代表者名	坂井舞美
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 12 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	徳能雑技団				
所属学校名	淑徳大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	関東				
活動領域1	その他	活動領域2		活動領域3	
構成員数	18名				

目的及び活動内容	<p>こんにちは、ジャグリングサークル徳能雑技団です！やる人も見る人もみんな笑顔!!!をモットーに日々地域のイベントや文化祭に向けてジャグリングや風船を用いたパフォーマンス練習を行っています。</p> <p>将来に向けて技術の一つ持っている多くの人を楽しませることができるので福祉職などでも生かしていけるように日々練習をしています。</p>
現在の課題等	<p>多くの人に笑顔になってほしいのですが、場所に行くまでの交通費、道具代などが多く必要になってしまいます。また、地域とのつながりを増やして行けるように頑張っています。</p> <p>技術の向上を目指して日々練習をしています。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.shukutoku.ac.jp/campuslife/club/chiba/tokunouzatugizan
---------------	---

代表者名	鹿島捷吾
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 6 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	ソフィアボランティア ネットワーク				
所属学校名	上智大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	関東				
活動領域1	福祉	活動領域2		活動領域3	
構成員数	60名				

目的及び活動内容	<p>私たちSVNIは「ボランティアを全てのソフィアン」という理念のもとに私たちが行っている活動や、知っている情報を学内の生徒に周知すると共に、参加の促進や活動における更なるコミュニティの構築を目標に活動を行っています。現在の活動内容としては4つあり、1つ目はNPO法人P@CTの活動である「みちくさルーム」という岩手県陸前高田市における子供支援活動。2つ目は熊本県において現地団体と共に仮設住宅の訪問をし、現地でのニーズにあった活動の実施。3つ目に「四ツ谷おにぎり仲間」による東京駅周辺の路上生活者の方々に向けた、おにぎりの配布活動。そして4つ目に学内での防災や被災地の現状の周知イベントの実施を定期的に行っています。</p>
現在の課題等	<p>東北、熊本と共に震災から年月が経つにつれて被災地での支援活動は縮小しています。私達もそれに伴って活動形態の変化を求められる転換期であると考えています。しかし支援は縮小傾向とはいえ現地では未だに支援を求めている人々は多く存在するという事も事実であるため今後の課題としては現地のニーズと参加者である学生のニーズ、両者を満たすことのできるような活動を団体として話し合い実行していくことであると考えています。</p>

団体のホームページアドレス	https://twitter.com/svnfor311
---------------	---

代表者名	戸田 瞳
------	------

情報公開日：平成 30 年 5 月 9 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	co-ume lab.				
所属学校名	女子美術大学				
本拠地(所在地)					
活動地域	東高円寺				
活動領域1	地域連携	活動領域2		活動領域3	
構成員数	11名				

目的及び活動内容	<p>2015年に女子美術大学のアートプロデュース表現領域の学生を中心とし、スタジオ&ギャラリースペースとして「co-ume lab.(コウメラボ)」を立ち上げました。目的としては大きく活動の内容を「学び」「交流」「実験」の3つに分け、活動しています。「学び」では学生中心の企画・運営を立案、実施をし学生が責任を持って行います。「交流」では東高円寺ニコニコロード商店街及び町会の方々との共同プロジェクトを定期的実施し、学外の人々との交流の場を設けています。「実験」では、制作スタジオと展示ギャラリーを設け、ワークショップ、ミニライブ、トークショー等の学生の実験的なアイデアでも挑戦することができます。</p>
現在の課題等	<p>現在の課題としては、未だ大学内での学生の認知度が浸透していない点があることさらに、昨年度は特に学生主体なこともあり、活動が不定期していた点があったことだと考えています。今年度は、大学内での認知度をあげ、利用者を増やし、co-ume lab.での活動にスタッフとしても協力してくれる人を見つけ出せるように広報活動により力を入れていきたいと考えています。</p>

団体のホームページアドレス	https://coumelab.wixsite.com/officialsite
---------------	---

代表者名	遠藤初穂
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 12 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	摂南大学ボランティア・スタッフズ				
所属学校名	摂南大学				
本拠地(所在地)	大阪府				
活動地域	近畿				
活動領域1	地域連携	活動領域2	その他	活動領域3	
構成員数	109名				

目的及び活動内容	<p>我々、ボランティア・スタッフズは青少年育成活動や地域活性化活動を通して、学生自らも成長していくことを目的に活動を行う。主な活動は、摂南大学の新生対象に京都の宇治を拠点に行うキャンプに学生スタッフとして事前準備や当日の運営などを担当し、新生同士の仲間作りをサポートする「ふれあいキャンプ」。二月、三月、五月には摂南大学が包括連携協定を結ぶ和歌山県すさみ町で、独居老人の方々や地域の方のお宅を訪問して親睦を深めるお宅訪問や、高齢化が進む和歌山県すさみ町で地域の方々だけでは解決が困難な依頼に若い学生の力でお手伝いする何でもやる隊などを行い地域活性化を目指す「すさみ町活動」。八月には大阪府寝屋川市内の小学生をすさみ町に連れていき、大自然の中で三泊四日工作教室や忍者修行(水遊び・人間関係構築ゲームなど)を通して子どもたちに集団行動の大切さやルール、マナーの大切さを学んでもらう「忍者キャンプ」には学生が子供たちの先生として参加します。他にも大学付近の小学校で放課後学習のサポートを行ったり、地域のお祭りサポートしたりと様々な活動を行っています。</p>
現在の課題等	<p>現在、和歌山県すさみ町での地域活性化活動が主に二月、三月、五月と限られているので、その中でいかに地域の方々と交流を深めて、町の課題解決に取り組むとともに地域活性化に貢献できるかが課題です。他にも、どの活動も毎年の内容が似通ってきているので、その年ごとの色を出し新しいことに挑戦することも課題です。</p>

団体のホームページアドレス	https://twitter.com/volusuta
---------------	---

代表者名	小野 智輝
------	-------

情報公開日：平成 30 年 5 月 8 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	盆LIVE実行委員会				
所属学校名	筑波大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	関東				
活動領域1	地域連携	活動領域2		活動領域3	
構成員数	13名				

目的及び活動内容	<p>盆踊りとLIVEを融合した新しいお祭り「盆LIVE」の開催・運営を行う団体です。定期的なミーティングや盆踊りを練習する学内でのイベントを行いながら、大学内外の方々に出店・演奏・パフォーマンス等の依頼交渉をしています。また、協力して下さる地域の別のお祭り運営団体のお手伝いにも伺います。</p> <p>「つくばに住む誰もが楽しめるお祭り」を開催することを目的としており、具体的には、地域のお囃子保存会をパフォーマーとして呼びする、他のお祭りや学内で留学生向けに盆踊りをレクチャー、子供たちに人気の曲をプログラムに組み込む、屋台のメニューにハラルフードを用意するなどしてその達成に努めています。</p>
現在の課題等	<p>地域の方々、出店していただく店舗の方、演奏やパフォーマンスで参加していただく方など、多くの方々との協力・連携が必須であるため、連絡を密にしてコミュニケーションをとり良い気持ちで運営に参加していただけるように努めます。また、広報活動の拡大と運営スタッフの増員なども課題の一つです。</p> <p>来場者の方々楽しんでいただけるお祭りを目指して一層工夫していきます。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.tsukubabonfesta.wixsite.com/bon-live
---------------	---

代表者名	小田島実結
------	-------

情報公開日：平成 30 年 5 月 12 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	東海大学チャレンジセンター 3.11生活復興支援プロジェクト				
所属学校名	東海大学				
本拠地(所在地)	神奈川県				
活動地域	東北				
活動領域1	地域連携	活動領域2		活動領域3	
構成員数	50名				

目的及び活動内容	<p>私たちは「持続可能な開発のための復興支援」という活動理念を基に、被害に遭った地域に住む人や暮らし、資源、伝統文化等の地域資産を尊重しながら、現地の復興をサポートする支援及び提案をし、次世代に通用しうる価値の発見・創出を目指しています。私たちは主に、岩手県大船渡市泊地区と宮城県石巻市相川地区・小指地区で活動を行い、住民の方々と定期的な交流と時代と共に変わるニーズを把握するため月に1度現地へ赴き、住民と学生が参加する会議を開くだけでなく、それぞれの地域性に合った企画を1年通して開催しています。また、被災地の復興状況や震災当時の様子等を伝える「風化防止」の活動にも力を入れています。(296文字)</p>
現在の課題等	<p>泊地区では、東日本大震災によって多くの地区が被害を受けた事実や教訓の継承をする必要があります。また、住民の高台移転に伴う離散地域を繋ぐことが課題であり、その問題を解決するために企画を進めていきます。</p> <p>また、相川地区・小指地区においては、住民同士の繋がりが薄くなりつつある課題から、住民の方々が気軽に足を運べる場をつくり、コミュニティの再生を目的とした企画を行います。(182文字)</p>

団体のホームページアドレス	
---------------	--

代表者名	杉山愛
------	-----

情報公開日：平成 30 年 3 月 31 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	国際開発サークル				
所属学校名	東京工業大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	関東				
活動領域1	国際	活動領域2	地域連携	活動領域3	環境
構成員数	15名				

目的及び活動内容	<p>「技術を通じて、社会に貢献する」を理念に、さまざまな専門・国籍の学生たちとプロジェクト単位で日々活動しています。これまで携わってきたテーマは様々で、日本の理科教育、途上国の衛生問題、現地の資産を活かした新しい製品や雇用の創出、一次産業や福祉領域に対する適正技術の開発などがありますが、共通していることは現場のニーズや条件を汲み取っていくといった「現場主義」とそれらニーズに適した「技術」を開発あるいは活用する点です。活動場所も国内に限らず、長期休暇には国外で活動しています。現在ではインドでの低コスト・高品質の義足開発プロジェクトやスリランカでのシナモン加工技術の開発プロジェクトがあります。</p>
現在の課題等	<p>所属メンバーの国際化に伴い組織の運営がうまく機能しなくなっている点、多数のプロジェクトを通じて得られた経験の蓄積・伝承が不足している点、組織内の若手を育てるといったスキームがないため、若手が自らプロジェクトを回していかない限り各々が成長する機会を失っている点。</p>

団体のホームページアドレス	http://idacademytokyotech.org/index.html
---------------	---

代表者名	古橋知樹
------	------

情報公開日：平成 30 年 3 月 14 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	東京女子大学 M4R				
所属学校名	東京女子大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	関東				
活動領域1	国際	活動領域2		活動領域3	
構成員数	4名				

目的及び活動内容	<p>私たちはこれからの時代を担っていく東京女子大学の学生をはじめ、大学周辺地域に住む方々にも難民の存在に関心・問題意識を持ってもらえるように、様々な活動を行なっています。私たちの活動の中心は、日本に暮らす難民に教わったレシピが収録された、「海を渡った故郷の味 Flavours Without Borders」の中から選んだメニューを大学構内の学生食堂に導入し、売上の一部を認定NPO法人である難民支援協会へ寄付するというものです。この学生食堂へのメニュー導入は年2回行なっています。他にも、ユニクロと提携して古着を回収し難民キャンプへ送る活動や、古本を回収しその査定額を難民支援協会に寄付する活動などを行なっています。また、去年は初めて西荻窪の神明通りで行われるあさ市にて、難民の郷土料理を取り入れたお弁当を販売しました。</p>
現在の課題等	<p>学生食堂へのメニュー導入回数を、年3回・4回と増やして行きたいと考えています。また、難民や支援活動の方法に関して、講演会に参加したりゲストスピーカーをお招きすることでより知識を深めて行きたいと考えています。</p>

団体のホームページアドレス	https://www.facebook.com/twcum4r/
---------------	---

代表者名	平田海里
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 18 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	アジア・アフリカ研究会				
所属学校名	東京農業大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	東北				
活動領域1	国際	活動領域2	地域連携	活動領域3	
構成員数	7名				

目的及び活動内容	<p>農業で国際協力をしてゆくことを志す学生が集う団体です。卒業後、海外で農業技術を普及させるためにも、まずは日本の農家の実態を知らなくてはならないという目的から、毎年8月に岩手県の岩泉町へ三週間、酪農実習をしています。ここでの実習により、常に自然と戦わなくてはならない農家の厳しさ、農作物が食卓に上がるまでに携わって方々への感謝の気持ちを学ぶことによって、普段意識しなかったことが見えてくると我々は考えております。ここで磨かれた観察眼がやがて海外での農業技術普及をするにおいて、間違いなく心強い武器となるでしょう。</p>
現在の課題等	<p>大変ありがたいことではありますが、当団体は岩泉町だけでなく、他にも鹿児島県、千葉県、山梨県、静岡県など様々な農家さんへ実習をすることとなっております。これら全ての地域への旅費を稼ぐのは、学問を両立しなければならない学生の身分では大変重く、会の活動を続けることが困難な学生が後を絶たないのが現状となっております。今年度で50年目を迎える歴史ある関係を途絶えさせない為の喫緊の課題となっております。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.aaken.blog
---------------	---

代表者名	奥岡曹太郎
------	-------

情報公開日：平成 30 年 4 月 10 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	東北大学福興youth				
所属学校名	東北大学				
本拠地(所在地)	東北				
活動地域	東北				
活動領域1	地域連携	活動領域2	福祉	活動領域3	
構成員数	21名				

目的及び活動内容	<p>目的: 住民間のコミュニティ形成及び、被災地の現状に関する風化防止。</p> <p>活動内容: いわき市では津波・原発事故により様々な地域の人々が共生することとなり、住民間の繋がりの希薄さが問題になっていた。私たちは主にいわき市内で、住民の方が気軽に話し合えたり、交流できたりするような場を用意してきた。結果として、住民同士の交流に少しずつ結びついてきた。 また東北大生を対象として、福島の実況、原発事故等について学ぶ「スタディツアー」を実施している。ニュースで聞いたことはあっても、実際に被災地を訪れ、お話を聞くことでしか学べないことも多い。 私たち福興youthが、東北大生と福島県を繋ぐ架け橋となれるよう日々活動している。</p>
現在の課題等	<p>現地の状況に寄り添って活動してきた私たちにとって、直面している課題は様々である。活動先の1ついわき市薄磯地区に関しては、若者不足が大きな課題の一つである。毎年5月に行われる例大祭や2017年に再開した海開きなどの地域行事を、学生の力でこれからも盛り上げていきたいと考えている。 一方で、福島第一原発の周辺地域である双葉郡の富岡町に関しては、町に帰還しないことを選択する住民も多い。帰還「する」か「しない」かだけでは割り切れない意志を後押しし続ける存在が求められている。また、帰還した住民の中には、不透明な将来に不安を抱えている住民もいる。不安を和らげていけるよう、住民の心に寄り添い続ける必要を感じている。</p>

団体のホームページアドレス	https://fukko-youth.tumblr.com/
---------------	---

代表者名	平野 杜萌
------	-------

情報公開日：平成 30 年 5 月 11 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	東北福祉大学学生サークル 匠民 -TAKUMIN-				
所属学校名	東北福祉大学				
本拠地(所在地)	東北				
活動地域	東北				
活動領域1	福祉	活動領域2	地域連携	活動領域3	
構成員数	22名				

目的及び活動内容	<p>本団体では「ものづくりから夢づくり」をテーマに、子どもたちの豊かな感性の育成を目的としています。主な活動内容としては、地域の子どもたちを対象にものづくり教室や学習支援、レクリエーションを行っています。子どもたちの健全育成を目指し、これらの体験活動の機会を設けることで周辺地域との交流と貢献を図っています。普段は大学周辺の小学校の児童を対象にしたものづくり教室を学生で企画、開催しています。それ以外では、依頼に応じて小学校や子ども会を訪問したり、他団体・他大学と連携したボランティア活動を行っています。</p>
現在の課題等	<p>少しでも多くの方々と関わりを持てるように、地域の方々に私たち「匠民～TAKUMIN～」のことを知っていただきたいと思えます。そのためには継続的な活動と新たな広報の仕方を検討したいと思えます。また、子どもたちが「楽しい」「また参加したい」と思えるよう、ものづくりやレクリエーションを自由度・独創性が高いものにし、子どもを飽きさせない工夫が必要であると考えます。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.tfu.ac.jp/club/67.html
---------------	---

代表者名	寒河江 直生
------	--------

情報公開日：平成 30 年 3 月 28 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	薬膳・食育ボランティア部				
所属学校名	中村学園大学				
本拠地(所在地)	福岡県				
活動地域	九州				
活動領域1	その他	活動領域2		活動領域3	
構成員数	59名				

目的及び活動内容	<p>薬膳・食育ボランティア部は、国民の健康増進を目指し、食事を通じて、社会のニーズに対応した、学生ならではのボランティア活動を行っています。</p> <p>平成28年に発生した熊本地震では炊き出しを行い、平成29年の九州北部豪雨においては復興支援のため柿の葉茶の商品化を手伝いました。また、地域の公民館等においてライフステージに合わせた食育を調理とともに紹介するなど、社会貢献活動に励んでいます。食は命とのかかわりが深いので、顧問の先生のご指導のもと、科学的根拠に基づいた食育を心がけています。</p>
現在の課題等	<p>「薬膳」と聞いて、朝鮮人参やクコの実などのイメージを持たれて、難しそうと思われることが多いのですが、私たちの活動では顧問の先生のご指導のもと、「日本型薬膳」という、普段使っている食材を組み合わせて作る健康的な食事を基本としています。</p> <p>それをもっと多くの方に知っていただけるように活動することが今後の課題だと考えています。</p>

団体のホームページアドレス	なし
---------------	--------------------

代表者名	下川 愛子
------	-------

情報公開日：平成 30 年 5 月 11 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	環境委員会NEP部				
所属学校名	名古屋工業大学				
本拠地(所在地)	中部				
活動地域	中部				
活動領域1	環境	活動領域2		活動領域3	
構成員数	22名				

目的及び活動内容	<p>環境委員会の活動目的は、大学構内及び周辺の環境を改善することで周囲を生活しやすいものにしていくことです。主な活動内容は大学構内と周辺のゴミ拾い、駐輪禁止エリアの自転車の撤去、ゴミ箱の分別状況の改善です。また場合によっては防犯イベントに参加したり、ゴミのポイ捨て防止や正規の自転車駐輪場所を促すポスターを貼る活動なども行っています。</p>
現在の課題等	<p>ゴミのポイ捨て、放置自転車、ゴミの分別の誤り等は完全に解決していないので、これを抑止し、減らしていきたいと考えています。加えて、別の新しい活動を企画し実行していきたいです。</p>

団体のホームページアドレス	なし
---------------	--------------------

代表者名	藤井健
------	-----

情報公開日：平成 30 年 4 月 7 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	ダンス・プロデュース研究部				
所属学校名	日本女子体育大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	関東				
活動領域1	地域連携	活動領域2		活動領域3	
構成員数	141名				

目的及び活動内容	<p>ダンス・プロデュース研究部は、ダンスをすること自体への関心もさることながら、ダンスをする機会を幅広く企画制作して、ダンスを使ってどう社会や地域、教育に貢献できるかを模索する集団です。</p> <p>また地域交流のモデルとなるコミュニティ・ダンスにも取り組み、ダンスの可能性を上げようと広く深くダンス的な営為を追求する団体です。</p> <p>現在では世田谷区のさまざまイベントにおいてからびょんダンスの実演し、地域との交流や踊ることの楽しさの共有をしております。また、青森県八戸市南郷地区や世田谷文学館とワークショップの定期的な共催や、松沢病院や日本臨床整形外科学会等での演技発表をする機会を設け、幅広い地域・分野との交流に取り組んでおります。</p>
現在の課題等	<p>踊りを見て楽しんでいただくだけでなく、踊りを共有するなどの踊りの可能性を最大限に活用し、その活動に励んでいきます。</p> <p>また、からびょん活動では地域をますます元気に盛り上げ、からびょんダンスを通じて小さいお子さんや大人まで、どなたにも楽しんでいただけるように日々の反省を生かして今後の活動につなげていきたいです。</p> <p>学生自身でどのように地域との連携を深められるかを考え、イベントの企画・運営を行っていきます。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.danprs.jp
---------------	---

代表者名	高林美奈
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 7 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	広島女学院大学 環境保全プロジェクト				
所属学校名	広島女学院大学				
本拠地(所在地)	中国				
活動地域	中国				
活動領域1	環境	活動領域2	地域連携	活動領域3	
構成員数	11名				

目的及び活動内容	<p>本プロジェクトでは、「”荒廃する里山”という問題の改善」と「次世代を担う若者の育成」の2点を主な活動の目的としている。現代社会の中で木材などの利用価値は減少し、それに伴う資源確保のための入山の機会も減少した。そのような背景から、足を踏み入れない山となってしまった場所に再び「人を入れる・人が活動する山」にしていくため、子ども達に向けた地域の自然環境の保全活動を企画・実施するとともに、女子大学生がボランティアとして参加することで、自然について学び、環境保全の大切さを次世代へと繋げることの出来る女性を育成する。</p>
現在の課題等	<p>現代社会において、昔のような里山資源を利用するだけの管理方法だけでなく、長期的な担い手の育成や木の伐採・植林を行う必要がある。また、それら全てを本プロジェクトで完結してしまうのではなく、外部団体や地域とも関わりをもち、地域で行える持続的な環境保全活動としていく。特に、次世代の担い手である”児童”や”学生”は普段山に入る機会が少ない傾向にあり、その状況の改善のために、年に1～2回開催しているイベントの長期継続が必要不可欠であり、またプログラム内容についても、参加者のニーズや学習内容に適したものにしていく必要がある。</p>

団体のホームページアドレス	http://www. 個別のHPはありません
---------------	--

代表者名	丹羽葉月
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 10 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	法政大学 児童文化研究会				
所属学校名	法政大学				
本拠地(所在地)	東京都				
活動地域	東京都				
活動領域1	福祉	活動領域2	地域連携	活動領域3	
構成員数	119名				

目的及び活動内容	<p>子どもの笑顔を第一に子ども向けの公演、イベント、児童センターでのボランティア活動を行っています。当会の日頃の活動は、学生団体としての立場で子どもの健全育成に資することを目的としており、その手段として様々な境遇の児童との触れ合いや、保護者とのコミュニケーション、または地域交流の推進などあらゆる形での取り組みを実践しています。年間の活動機会はこのべ百五十回を超え、学生を中心に構成された児童福祉団体としては、規模・活動回数・内容の多様性において全国有数となっています。</p>
現在の課題等	<p>児童館職員の方、地域の方との積極的な交流。子ども、サークル員、職員全てに意味のあるボランティア活動の在り方の模索。 子ども向けのイベント主催にあたり、より質の高い企画が求められる。 より子どものためになるストーリー性の高い劇。公演の質をあげる工夫。</p>

団体のホームページアドレス	http://jbkinhoshei.jugem.jp
---------------	---

代表者名	菊地彩花
------	------

情報公開日：平成 30 年 5 月 9 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	しんちーむ				
所属学校名	明治大学				
本拠地(所在地)	関東				
活動地域	東北				
活動領域1	地域連携	活動領域2		活動領域3	
構成員数	30名				

目的及び活動内容	<p>福島県相馬郡新地町の震災からの復興を支援する活動を行っています。町を襲った3.11地震による津波の高さは9mを越え、町の1/5が浸水する被害を受けました。そのような町に大学生が訪れ、町の人々と交流することで地域の活性化に繋がればよいと考えています。主な活動は、①小学生を対象にした特別授業、②学童保育で小学生と交流、③地域のお祭りの運営の補助、です。これからの未来を担う小学生と交流することで町の復興を応援できればと思い活動に取り組んでいます。</p>
現在の課題等	<p>東京から新地町までの交通費が負担になるため、あまり頻繁な活動が行えません。また、震災から7年経ったということもあり、震災復興ボランティアへの関心が薄れているとも感じています。より多くの人に被災地の現状を知ってもらい、活動に参加してもらいたいと思います。</p>

団体のホームページアドレス	https://twitter.com/shinchimu.meiji
---------------	---

代表者名	松野健一
------	------

情報公開日：平成 30 年 3 月 6 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	名城大学ボランティア協議会				
所属学校名	名城大学				
本拠地(所在地)	愛知県				
活動地域	愛知県				
活動領域1	環境	活動領域2	福祉	活動領域3	その他
構成員数	23名				

目的及び活動内容	<p>ボランティアを通じて地域社会への貢献と学生の自己成長が活動目的です。 環境では月に2回、大学周辺の清掃活動と学内のエコキャップの回収を行っています。 福祉では、大学周辺にある福祉施設へ訪問し、レクリエーションなどを通して利用者の交流を深める活動と中部盲導犬協会のご協力のもと、盲導犬ユーザーの歩行補助・イベント補助の活動を行っています。 地域連携では、週に1度区の警察署と協働して、大学周辺のパトロールと公園遊具の点検を行ったり、地元の小学校と連携し、あいさつ運動に取り組んでいます。 災害復興では、年に2回東日本大震災で被災した宮城県気仙沼市大島に復興ボランティアに行っています。</p>
現在の課題等	<p>本会は名城大学天白キャンパスを中心に活動しております。そして、一昨年に新たにナゴヤドーム前キャンパスが開設されました。今後は活動範囲を広げていき、相互の連携を築いていくことが今後の課題です。</p>

団体のホームページアドレス	http://meijoy.meijo-u.ac.jp/~volunteer/
---------------	---

代表者名	井本有哉
------	------

情報公開日：平成 30 年 4 月 13 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	立命館大学国際ボランティアサークル Rits BLOH				
所属学校名	立命館大学				
本拠地(所在地)	京都府				
活動地域	近畿				
活動領域1	国際	活動領域2	地域連携	活動領域3	福祉
構成員数	108名				

目的及び活動内容	<p>目的: 私たち立命館大学国際ボランティアサークル Rits BLOHは、「人々の生活環境の改善のためのアプローチを通じて対等な人間関係による共生の輪を築き、貧困に対する自身及び社会の意識を高めること」を団体理念として活動しております。 この度は、上記の理念の「自身及び社会の意識を高める」点に重きを置き、各活動の報告会を団体内外で行う際の費用(会場費、準備費、ゲストの交通費etc...)や、地域活性化活動や学校プレゼンテーション活動における移動費等を助成していただきたいと考えております。</p> <p>活動内容: 主な活動として、毎週1回のミーティングで勉強会や活動報告会を行って貧困問題への知識を深めるほか、海外では途上国での住居建築活動、フィリピンの女性や子どもたちの自立支援、国内では国内貧困のスタディツアーや五箇山での地域活性化活動を行って</p>
現在の課題等	<p>私たちRits BLOHの理念であり、今回特に「自信及び社会の意識を高める」ということに重きを置いているが、実際のところ、様々な派遣活動の報告会は学内(サークル内)に留まっており、これは、「社会の意識を高める」という理念には達していないのではないかと考えられる。そのため、これからの活動において、自身のサークル内だけでなく、学外での報告会を行うことにより、「社会の意識を高める」という課題を解決していきたいと思う。</p>

団体のホームページアドレス	https://ritsbloh.iimdo.com
---------------	---

代表者名	辻本 祐人
------	-------

情報公開日：平成 30 年 3 月 26 日

学生ボランティア団体紹介

団体名	龍谷大学「スポーツこころのプロジェクト」サポート隊			
所属学校名	龍谷大学			
本拠地(所在地)	近畿			
活動地域	東北			
活動領域1	その他	活動領域2		活動領域3
構成員数	22名			

目的及び活動内容	<p>東日本大震災から丸1年後に京都の活性化と東日本大震災復興支援の第1回大会として「京都マラソン2012」が開催された。スポーツマネジメントを学ぶゼミの有志の先輩が、京都伝統工芸品「西陣織」等の組合と連携しプレスレットを製作、マラソン会場内で販売し、売上を東日本大震災復興支援事業『スポーツこころのプロジェクト』に全額寄付する活動とその寄付先である被災地「スポーツ笑顔の教室」のスタッフとして参加する活動を6年間続けてきた。</p> <p>『スポーツこころのプロジェクト』は、様々な困難を乗り越えたトップアスリートが、身体を動かしながら被災地の子どもたちにメッセージを届ける。今回、被災地の小中学校に4名を派遣し、子どもたち自身の力や可能性に気づけるよう小中学校の相違について検証しながらサポートの在り方についても研修を積んだ。その後、サポートボランティアスタッフ体験の報告会及び京都マラソン2018の販売ブース会場(京都市勧業館)でも報告を実施した。</p>
現在の課題等	<p>現在、東日本大震災に対する関心は薄れてきているように感じる。今後は、風化しつつある被災地の状況について、私たちがこれまでの活動で感じてきたことと共に『スポーツこころのプロジェクト』に参加する子どもたちの成長の姿を伝え続けること、そしてその関心を広げていくことを課題としたい。さらに、京都から被災地の移動には費用も時間もかかるため、大学生がこの活動を継続していくこと自体も風化と比例して課題となる。</p>

団体のホームページアドレス	http://www.ryukoku.ac.jp/challenger/challenger26/20180308/index.h
---------------	---

代表者名	岡千春
------	-----

情報公開日：平成 30 年 4 月 30 日